

回				
覧				

本日(9月14日(金)) 第103回定期中央大会

13:30から 東海村 真崎コミュニティセンター 会議室

本日は、原研労組の定期中央大会です。1年間の活動をふりかえり、今後の活動方針を議論します。

この一年間は、震災と原発事故対応で大変でした。そのうえ、大幅な給与削減も強行されてしまいました。「行政改革」と称して、さらなる処遇改悪の動きもあります。展望を持って仕事をする、仕事に見合った処遇を守ることをめざし、議論を深めましょう。大会代議員以外の方もご注目ください。

分会などで出された意見など:

- ◇機構で標準以下の人事評価を受ける人が、増えている件に関して、病気などからのリハビリ的勤務の時に低く評価される例があるとのことだが、病気リハビリ的勤務に標準と同じ成果を期待するのは間違いではないか。無理をして回復をおくらせたり、あるいは具合が悪いのを隠したりすることを誘導してしまう恐れもある。成果主義的評価制度の問題点として改善を求めたい。(同様の意見はほかにも出されています。)
- ◇委員長や、書記長が原子力問題で講演などを行っていることについて、ちゃんと内容などを知ればそうでないことはわかると思うが、「労組が反原発に走るようで心配」との声がある。
- ◇震災復旧で仕事が大変なのに、大幅な給与削減はたまらない。何とかしたい。
- ◇裁量労働制の組合員をストから除外したことについて、どういうことなのか議案書の記述ではよくわからない。
- ◇この人が技術員認定か?と疑問に思う例がある。評価制度は形骸化している。
- ◇最近、自殺未遂や過労死と思われる在職死亡があった。
- ◇旧サイクルから引き継がれた人事評価制度問題が多い。

- ◇天下り問題に関連し、更田氏は規制委員会から戻ってくることになるのか?
- ◇組合加入推進は地道にやるしかない。入り方などの手続きがどうなのかよく見えないが見えるようにしてほしい。
- ◇退職金が改悪されるなら、改悪前の退職金の時に早期にやめて、嘱託になるという選択肢があるのか?
- ◇福島関連の勤務や兼務が増えているが、期首の職務設定なしに働いている。ちゃんと評価してくれるのか心配だ。福島支援が一時的なものなのか今後も継続するものなのかわからないまま仕事をしている。
- ◇住宅や寮の駐車場の料金、徴収した料金の使い道はどうか?
- ◇出張で東海駅へいく交通費について、バスがないときの交通費は?
出張用に長堀寮に駐車場を用意して欲しい。出なければタクシー代などを出すべき。
- ◇ストライキの効果は?総括が必要。ラインに近い人は抜けると負担があり、マイナスの効果。

大会スローガン案

- 一、 原子力平和利用三原則を厳守させよう
- 一、 原発災害、地震災害を口実にした給与削減や消費税増税を撤回させよう
- 一、 組合の存在意義を語り、組織強化を図りつつ活力ある労働組合をつくろう
- 一、 福島原発事故を正面から見つめ、国民の負託に応えていこう